

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎ 611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



事業竣工を祝い、関係者により行われたテープカット

平成25年8月の災害を受け、県が岩崎川で実施した「床上浸水対策特別緊急事業」が完工しました。芋沢川合流点、県道不動盛岡線間の2.6^キで河道掘削などにより河川の断面が川幅約2倍、断面積約7倍となりました。

11月20日、北矢幅の防災ステーション（河川公園）で竣工式典が行われました。本事業にあたり設置された2カ所の河川公園について、上流側「祝咲喜公園」、下流側「さつき公園」と名称が発表されました。

テープカットも行われ、関係者が喜びを分かち合いました。

「8・9災害岩崎川床上浸水対策特別緊急事業」が竣工



特別緊急事業で改修が行われた岩崎川の一部（六助橋上から北西方面を撮影）



矢巾ショッピングセンターで行われた啓発活動

年末年始の防犯に向けて 歳末特別警戒パトロール

12月15日、1月3日の年末年始地域安全運動に先立ち、歳末特別警戒パトロール出発式が12月14日、やはぱーくで行われました。

町地域安全推進隊の大坊和夫隊長は「一丸となり、町民の安全安心を守るべく、防犯活動を積極的に推進する」と決意表明しました。

式後、商業施設前などで啓発活動が行われました。



感染症対策の物品を贈呈した谷村会長と各小中学校の代表者ら

矢巾ライオンズクラブ 感染症対策物品を寄贈

矢巾ライオンズクラブ（谷村吉弘会長）は11月30日、町に対して町内の小中学校の新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒用アルコール360^{リットル}とディスペンサー（※）100台を寄贈しました。

同日、町役場で贈呈式が行われ、谷村会長から町内小中学校代表の児童生徒へ、物品を贈呈しました。

※消毒液などを定量吐出する装置



どんぐりっこで行われた催しでおやつを楽しむ親子



ふゆごモール会場にならんだ
工芸品などの作品販売ブース

やはばーくで冬のお祭り
ふゆごモール

やはばーくで12月5日〜12日、ウィンターフェスティバル「ふゆごモール」が行われました。工芸品や農産物などのブースが並んだ他、健康講座やエクササイズ教室などが行われ、町民を中心にたくさんの方がイベントを楽しみました。

どんぐりっこでは「絵本の国であそぼう」と題して足型の工作を作ったり、カボチャのお菓子をおやつに食べたりする企画を実施しました。事前予約制で定員いっぱいとなり、町内外の家族連れが思い思いに楽しみました。

参加した木村ゆみこさんは、娘のにこちゃんの様子を見ながら「子どもは家よりも落ち着いていて、お互いに楽しめたと思う。外に出にくい中で、こういったイベントで普段はできないような体験ができたと思うので良かった」と話しました。



高橋町長（中央）を表敬訪問した、
（左から）佐々木さん、長山さん、星川さん、石川さん



協定書を持つ高橋町長
と小笠原郵便局長

町の安全安心のため
日本郵便と包括連携協定

町は12月15日、日本郵便と包括的連携に関する協定を結びました。▽防災、発災時の対応▽見守り活動▽地域経済活性化など6点について連携していきます。

同日の協定式で高橋町長と小笠原富雄矢幅郵便局長が協定書に署名。高橋町長は「町の安全安心のため協力していく」と話しました。

矢巾中学生が大会結果報告

県中学校新人大会で優勝した矢巾中学校バドミントン部の星川璃虹主将（2年）、佐々木陽菜さん（1年）、長山実央さん（同）、柔道部の石川奈七子さん（2年）が12月4日、町役場で高橋町長を表敬訪問し結果を報告。バドミントンは団体と佐々木・長山ペアのダブルス、柔道は石川さんが70キ超級で優勝しました。